倫　　理

（解答番号 1 ～ 33 ）

第１問　以下を読み，下の問い（**問１～８**）に答えよ。なお，会話と問いのＡとＢは各々全て同じ人物である。（配点　24）

Ⅰ　次の会話は，大学のオープンキャンパスでの模擬授業中に，講師Ａと高校生Ｂが交わしたものである。

Ａ：それでは，「自然と人間」の授業を始めます。まず，動植物を含む自然に照らして，ⓐ人間のあり方を考察しましょう。

Ｂ：自然に照らして人間のあり方を考えるって，どういうことですか？

Ａ：人間を含むⓑ森羅万象を見つめながら，人間のあり方について考えていくということです。古今東西の思想家たちも，様々に考えてきました。例えば，ⓒ中世キリスト教の聖人フランチェスコは，狼（おおかみ）が人間を襲うのは人間の罪のせいでもあり，悔い改め，狼と正しい関係を結ぶことで獰猛（どうもう）な狼とも共存できると説きました。孔子は，活発な知者はⓓ水の自由な動きを楽しみ，泰然とした仁者はどっしりとした山を楽しむと述べて，人間の理想の境地を自然の風景に見いだしました。

問 1　下線部ⓐに関して，人間のあり方について説かれた様々な教えや思想の説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 1

① ホメロスの叙事詩では，人間の生き方や世界の諸事象は，神々と無関係であるとする世界観が展開されている。

② ソクラテスは，良さや卓越性を意味する徳(アレテー)について，人間の徳は生まれが社会的に高貴であるかどうかに基づいて成立すると考えた。

③ 大乗仏教では，菩薩が実践すべき徳目の一つとして「布施」が説かれ，悟りに役立つ教えを授けることと財(財物)を与えることが推奨された。

④ ウパニシャッド哲学では，人間はカルマ(業)によって決まる境遇に永遠に生まれ変わり続け，その連鎖から抜け出すことは不可能だと考えられた。

問 2　下線部ⓑに関連して，森羅万象について説かれた様々な教えや思想の説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 2

① イスラームとキリスト教では，ともに万物は神の被造物であり，世界は終末に向かって進んでいると考えるが，キリスト教とは異なり，イスラームに最後の審判という考えはない。

② プラトンは，感覚によって捉えられるものは全て，イデアという真実在の模像であると考え，全てのイデアを秩序付け，統一するものとして善のイデアを構想した。

③ 朱子(朱熹)は，万物が理と気の二元によって構成されていると考え，理が万物の物質的な元素であるのに対し，気は万物を貫き成り立たせる根拠であると捉えた。

④ 大乗仏教では，無著(アサンガ)と世親(ヴァスバンドゥ)の兄弟が，この世の全てのものは，心の働きである識と物質である色(しき)の二元から構成されていると説いた。

問 3　下線部Ⓒに関して，次の会話は，Ａの説明に疑問を持ったＢの質問と，それに対するＡの答えである。 **a** ・ **b** に入る語句や記述の組合せとして最も適当なものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 3

Ｂ：「創世記」には，神が **a** に，「生き物全てを支配せよ」と言ったと書いてあります。「支配」というのは先ほどのフランチェスコの教えと食い違うように思うのですが。

Ａ：それは良いところに気が付きましたね。確かに，「創世記」のその箇所は，自然に対する人間の支配を正当化しているように読めるため，キリスト教の教えが環境破壊につながると批判されることもあります。しかし，この箇所から **b** というスチュワードシップの思想を読み取ろうとする解釈もあります。キリスト教の伝統には，人間と他の動植物との関係について，様々な見方が含まれているんですね。

① **a**　イエス
　b　人間は特別な被造物であり，他の動植物を人間の都合で利用してよい

② **a**　イエス
　b　人間も被造物の一員として，他の動植物の世話をする責任を負う

③ **a**　イエス
　b　人間も被造物の一員であるが，他の動植物に隷属すべき存在である

④ **a**　最初に創造された人間
　b　人間は特別な被造物であり，他の動植物を人間の都合で利用してよい

⑤ **a**　最初に創造された人間
　b　人間も被造物の一員として，他の動植物の世話をする責任を負う

⑥ **a**　最初に創造された人間
　b　人間も被造物の一員であるが，他の動植物に隷属すべき存在である

問 4　下線部ⓓに関連して，Aは，人間のあり方を水になぞらえた言葉を伝える次の**資料 1 ・ 2** を紹介した。孔子や老子の思想を踏まえて，**資料**から読み取れる内容として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 4

資料 1　〈孔子の言葉〉

そもそも水は，広く万物に生命を与えながらそれ以上の余計なことをしないという点が，徳ある人のようだ。

（『荀子』より）

資料 2　〈老子の言葉〉

最上の善とは水のようなものだ。水は万物に利益を与えて争うことがなく，誰もが嫌がる低湿地に落ち着く。

（『老子』より）

① 自分のわがままを抑え，人の心を思いやることに基づく社会秩序を追求した孔子は，**資料 1** によると，徳ある人は，あらゆるものに生命を与える水のあり方に譬（たと）えられると考えた。

② 自然の現象を超えた神秘的な現象を解き明かすことを目指した孔子は，**資料 1** によると，徳ある人は，あらゆるものに必要以上に関わる水のあり方に譬えられると考えた。

③ 万物の根底にある道に従って生きることを本来の生き方だと考えた老子は，**資料 2** によると，誰もが嫌がる場所を避けて流れ行く水のあり方を，最上の善と表現した。

④ 他人にへりくだることのない自然な生き方を説いた老子は，**資料 2** によると，あらゆるものに利益を与えながらも軋轢（あつれき）を生じさせることのない水のあり方を，最上の善と表現した。

Ⅱ　次の**レポート**は，オープンキャンパスに参加したＢが，高校の課題で，担任の先生に提出したものの一部である。

レポート

私は，オープンキャンパスで「自然と人間」という模擬授業に参加し，自然に照らした人間のあり方に興味を持ち，更に調べてみました。

ⓔ古代ギリシアでは，哲学者が自然を観察することで世界の根源を探究し始め，相互に議論を重ねていきました。私は，人間が存在するこの世界を，自然探究を通じて把握しようとした点に引き付けられました。

古代インドでは，ウパニシャッド哲学の輪廻の思想がⓕ仏教やジャイナ教にも受け継がれ，人間は動物などと同様に生と死を繰り返すと考えられました。ⓖイスラームでは，神は創造主であり，人間を含む万物の全てが神に委ねられているとされています。私は，古代インドでもイスラームでも，どちらでもそれぞれの仕方で，人間と自然の間に共通性があると考えられている点が面白いと思いました。

問 5　下線部ⓔに関して，世界の根源を探究した古代ギリシアの思想家についての説明として最も適当なものを，次の①～④から一つ選べ。 5

① ヘラクレイトスは，この世界は常に不変不動であり，そこには静的な秩序が維持されていると考えた。

② ヘラクレイトスは，この世界は絶え間なく運動変化しており，そこにはいかなる秩序も存在しないと考えた。

③ ピタゴラス（ピュタゴラス）は，この世界には調和的な秩序が実現されており，そこには調和を支える数的な関係があると考えた。

④ ピタゴラス（ピュタゴラス）は，この世界は無秩序であることを特徴としており，そこには調和は見いだせないと考えた。

問 6　下線部ⓕに関して，次の**メモ**は，仏教の世界観について更に調べたBが作成したものである。 **a** ・ **b** に入る記述の組合せとして最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 6

メモ

インドにおける仏教の縁起思想の中には，全てのものは **a** という考えがあることが分かった。「先生」を例にして考えてみると， **b** と理解することができる。

① **a**　独立して存在するから，固有の本性を持つ
　b　先生は，宇宙の根本原理（ブラフマン）の一つであり，先生としての固有の本性を持つ

② **a**　独立して存在するから，固有の本性を持つ
　b　先生は，先生自身の努力だけで先生としての能力を保ち続けているのであり，先生としての固有の本性を持つ

③ **a**　他に縁（よ）って存在するから，固有の本性を持たない
　b　先生は，宇宙の根本原理（ブラフマン）から生じたものであり，根本原理に縁っているため，先生としての固有の本性を持たない

④ **a**　他に縁って存在するから，固有の本性を持たない
　b　先生は，生徒など他のものに縁って先生たり得ているのであり，先生としての固有の本性を持たない

問 7　下線部ⓖに関連して，ムハンマドについての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 7

① ムハンマドは，商業都市メッカの商人で，神の啓示を受けて自分は神の子であると自覚し，唯一神アッラーへの絶対的な帰依を説いた。

② ムハンマドは，血縁的なつながりを重んじる部族社会を発展させるために，唯一神アッラーへの服従を唱えた。

③ ムハンマドは，人間が絶対的に帰依すべき唯一神アッラーは，モーセが説いた神と同一であるが，イエスの説いた神とは異なると主張した。

④ ムハンマドは，当時メッカで受け入れられていた多神教と偶像崇拝を否定したために，メッカの人々から反発を受けた。

問 8　次の文章は，46 ページのＢの**レポート**の続きである。 **a** の前後の文脈を踏まえて， **a** に入る記述として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。なお，①～④の記述自体は正しいものとなっている。 8

レポート（続き）

ただその一方で，古今東西の思想を調べると，人間という存在の独自性についても注目されていたようです。例えば， **a** 。このように，人間を他の自然物とは異なる存在であると考えた人もいたのです。こうした考察にも目を向けることで，人間とはどのような存在なのかについて更に深く考えることができると思いました。

① 古代ギリシアの哲学者であるタレスは，人間を含むいかなる生命の生成にも水が重要な役割を果たしていることを観察し，万物の根源は水であり，この世界全体を生きたものとして捉えたと言われています

② 人間の理性と信仰の調和を追求したトマス・アクィナスは，神が世界を支配する法は自然界をあまねく貫いており，理性を持つ人間は，被造物でありながら，その法を自然法として捉えることができると考えました

③ 仏教では，大乗仏教の時代になると，「一切衆生悉有仏性」という思想が生まれ，生きとし生けるものは，悟りを開き，ブッダと等しい境地に到達する可能性を備えていると考えられました

④ 道家の荘子は，「あれ」と「これ」の区別は相対的な捉え方にすぎないとし，人間と自然の間にも二元対立などなく，万物は全て斉（ひと）しいとする万物斉同という世界観を説きました

倫　理

第 2 問　以下を読み，下の問い(**問 1 ～ 8**)に答えよ。なお，**Ⅰ～Ⅲ**に登場するＣとＤとＥは各々全て同じ人物である。(配点　24)

Ⅰ　次の会話は，高校生Ｃと日本文化に興味を持つ留学生Ｄ，および先生Ｅが交わしたものである。

〈教室で〉

Ｃ：昨日，テレビでやってた柔道の試合，観(み)た？

Ｄ：はい。とても興奮しました。ところで，Judo は日本語で「柔らかい道」と書きますが，なぜそのように書くのですか？

Ｃ：えーと，この場合の「道」は，「道路」の意味じゃなくて，人の生き方に関わる大事な概念で…。「茶道」とかもそうだけど，ⓐ伝統芸能なんかも「芸道」って言うし…。そうだなぁ…。今日の放課後にでも，倫理を担当しているＥ先生のところに，一緒に質問に行ってみない？

Ｄ：それはよいアイディアですね！

〈職員室で〉

Ｃ：先生，「柔道」の「道」には，どんな意味があるんでしょうか？

Ｅ：最初に断っておくと，「柔道」という言葉が広く使われ始めたのは，明治期以降のことで，それ以前は「柔術」と呼ばれていました。「仏道」や「神道」など，「○○道」という言葉は古くからありますが，そうした表現をあえて使って「柔術」を「柔道」と呼んだところに，ⓑ近代になっても，「道」が重要な意味を持つ概念と捉えられていたことがうかがえます。

Ｄ：とても興味深いですね。

Ｅ：では，今度，伝統的に「道」がどんな意味で使われてきたのかを，授業で考えてみましょう。

問 1　下線部ⓐに関連して，次の**写真**は，日本の伝統行事を撮影したもので，下の会話は，高校生Ｃと留学生Ｄが**写真**を見ながら折口信夫の思想について交わしたものである。下線部**ア・イ**の発言内容の正誤の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 9

写真　王子神社田楽舞（でんがくまい）



Ｄ：ユニークな衣装ですね。彼らは舞台の上で何をしているのですか？

Ｃ：神様に「田楽舞」という舞を捧（ささ）げているんだ。舞台上の旗の文字が，そのことを示しているよ。ア折口信夫は，日本の文学や芸能の源流に，神への信仰があると考えていたんだ。

Ｄ：写真の右側には，舞台を見守る観客の姿も写っていますね。

Ｃ：このように，イ神事などを見物するために，共同体の外部からやってきた観客のことを，折口は「まれびと」って呼んだんだよ。

① ア　正　　イ　正
② ア　正　　イ　誤
③ ア　誤　　イ　正
④ ア　誤　　イ　誤

問 2　下線部ⓑに関連して，次の文章は，近代日本の思想家に関する説明である。文章中の［ a ］・［ b ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。［ 10 ］

森鷗外は，当時の日本社会を，近代国家として発展途上にあると捉えた。その上で彼は，そうした状況下で否応（いやおう）なく生じる社会と自我との矛盾や葛藤を解消する方法を模索していく中で，「［ a ］」の思想を提示した。また，［ b ］は，西洋近代の芸術観を批判し，伝統と自然に支えられ，生活に密着した「工芸の道」に「用の美」を見ようとする，民芸運動を主導するなどした。

① **a**　諦念（レジグナチオン）　**b**　柳宗悦
② **a**　諦念（レジグナチオン）　**b**　岡倉天心
③ **a**　自己本位　**b**　柳宗悦
④ **a**　自己本位　**b**　岡倉天心

Ⅱ　次の会話は，**Ⅰ**の会話の後に行われた授業の中で交わされたものである。

E：「道」は，もともと中国哲学上の重要概念の一つで，「人や物が通るべきところ」のほか，「根源的実在」，「普遍の真理」など，しばしば無形の規範としても捉えられてきました。また，様々な神々を祀(まつ)る日本古来の信仰が，ⓒ「神道」とか「惟神(かんながら)の道」とかと呼ばれてきたように，ここでも「道」という語が使われてきました。ただ，「道学先生」などといった日本語表現には，少し違った含意があるのですが…。

D：先生，「道学先生」って，どういう意味ですか？

E：一般には，道理に囚(とら)われて融通の利(き)かない，世事や人情に疎(うと)い頑固な学者などを指します。例えば，与謝野晶子の，「やは肌のあつき血汐(ちしお)にふれも見でさびしからずや道を説く君」という歌の中に詠まれている「道を説く君」にも，同様の意味合いが見て取れるように思います。

C：このような歌が詠まれた背景には，［ **a** ］の流れをくむ，与謝野晶子の思想があるということですね。

問 3　下線部ⓒに関連して，日本で祀られる神についての記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［ 11 ］

① 古代からそれぞれの土地を鎮め守ってきた日本の神々は，復古神道において仏教と習合したことで，広く人々の信仰の対象となった。

② 太陽を神格化したと考えられるアマテラス(天照大神)は，高天原で祭祀(さいし)を行う神であるため，祀られる対象とはならない。

③ 人々に災厄をもたらさず，五穀豊穣(ほうじょう)など様々な恵みを与えてくれるありがたい存在だけが，日本の土着の神々として祀られる対象とされた。

④ 人間の力や知恵を超えた不可思議な自然の現象や存在物は，神秘的霊力を持つ神々として，畏怖や崇拝の対象とされた。

問 4　前ページの会話中の［ a ］に入る語句として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［ 12 ］

① 一般民衆による下からの文明化を推進しようとする平民主義

② 人間の感性の解放や，自我や個性の尊重を主張するロマン主義

③ 下層民の救済を主張するキリスト教的人道主義・博愛主義

④ 自己の内面の醜さを含め，人間をありのままに表現しようとする自然主義

Ⅲ　次の**ノート**は，先生Ｅの日本思想に関する授業中に高校生Ｃが書き留めたものである。

ノート

・「道」は，訓読では〈みち〉。「神聖さ」を意味する「御（み）」と，「行きかう場」を意味する「路（ち）」が語源だともされる。
・「道」の概念は，社会的規範としての「倫理」とも深く関わる。
・「道」は，ⓓ儒教や道教で説かれる中国哲学上の重要概念の一つ。
・「仏教」は，近代以前には，一般にⓔ「仏道」と呼ばれた。
・ⓕ近世の思想家の中には，「仏道」批判を展開した人も少なくない。

問 5　下線部ⓓに関連して，次の**メモ**は，中江藤樹の思想について高校生Ｃが書き留めたものである。**メモ**中の［ **a** ］・［ **b** ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。［ 13 ］

メモ

中江藤樹は，［ **a** ］を道徳の根本に据えた。そして，この［ **a** ］という原理を，［ **b** ］であるとした。

① **a**　孝
　b　人間関係だけでなく，あらゆる事象や事物をも貫くもの
② **a**　孝
　b　人間関係のみに当てはまる，人間関係に固有のもの
③ **a**　愛
　b　人間関係だけでなく，あらゆる事象や事物をも貫くもの
④ **a**　愛
　b　人間関係のみに当てはまる，人間関係に固有のもの

問 6　下線部ⓔに関連して，次の**ア**～**ウ**は，仏教の僧侶の活動についての説明である。その正誤の組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 14

ア　日本において臨済宗を開いた栄西は，中国の禅を日本にもたらすとともに，『喫茶養生記』を著して，喫茶の習慣を伝えた。

イ　日本天台宗の開祖である最澄は，唐から帰国した後，広く種々の学問を学ぶことのできる，庶民のための学校である綜芸種智院を設立した。

ウ　日蓮宗の開祖である日蓮は，国難について研究し，『般若経』が興隆することで，国も民も安泰となると説き，人々に「題目」を唱えることを勧めた。

① **ア** 正　**イ** 正　**ウ** 誤　　② **ア** 正　**イ** 誤　**ウ** 正
③ **ア** 正　**イ** 誤　**ウ** 誤　　④ **ア** 誤　**イ** 正　**ウ** 正
⑤ **ア** 誤　**イ** 正　**ウ** 誤　　⑥ **ア** 誤　**イ** 誤　**ウ** 正

問 7　下線部ⓕに関連して，近世の思想家の仏道批判についての記述として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 15

① 富永仲基は，仏典に書かれていることは，釈迦の言葉に後世の人が解釈を加えたものであり，釈迦本人の教えをそのまま伝えるものではないと批判した。

② 山片蟠桃は，僧侶たちは霊魂不滅などということを説くが，霊魂など実際にはどこにも存在しないと，合理的な立場から仏道を批判した。

③ 手島堵庵は，古代の人々が持っていたおおらかで生き生きとした感情を押し殺したとして，儒学の考え方も仏道の考え方も，ともに批判した。

④ 安藤昌益は，人間の生き方を堕落させ，差別と偏見に満ちた社会を作り出したとして，儒学や神道とともに，仏道を批判した。

問 8　留学生Dは，授業後に，次の**資料**を参考にして，下の**レポート**を作成した。**資料**の趣旨を踏まえて，**レポート**中の［ a ］に入る記述として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。［ 16 ］

資　料

人間生活の不断の転変を貫ぬいて常住不変なるものは，古くより風習として把捉せられていた。風習は過ぎ行く生活における「きまり」「かた」であり，従って転変する生活がそれにおいて転変し行くところの秩序，すなわち人々がそこを通り行く道である。人倫における五常とはまさにこのような秩序あるいは道にほかならぬ。しかるに人間共同態は本来かくのごとき秩序にもとづくがゆえに可能なのである。

（和辻哲郎『人間の学としての倫理学』より）

レポート

資料の中で論じられている「きまり」「かた」というのは，［ a ］のことです。

和辻哲郎をはじめ，近代の様々な思想家たちが，伝統的な「道」の思想に着目し続けたのは，明治期以降，日本人の生活が大きく変わったことで，生きるための指針が見えにくくなったことと深く関係しているのではないかと考えました。

① 人々の生活を貫く秩序ではあるが，道とは言えないもの
② 人倫における五常とは，どのような場合にも対立するもの
③ いかなる時代の人間とも関わりを持ってこなかったもの
④ 転変し続ける人間生活を貫いて，あり続けるもの

倫　理

第 3 問　以下を読み，下の問い(**問 1 ～ 8**)に答えよ。(配点　24)

I　「幸福とは何か」について，クラスを 3 つの班に分けて発表することにした。次の**発表**は，ルネサンス・宗教改革期の思想について調べた 1 班のものである。

発　表

キリスト教の価値観が支配的であった中世には，幸福とは神の恩寵(おんちょう)により実現する「至福」であるという考え方がありました。しかしⓐルネサンスが進展すると，世俗的な価値観が広まり，市民的な徳と幸福の関係が論じられるようになりました。ラテン語で「徳」を表す言葉には「力(能力)」という意味があり，能力を発揮することは幸福に関わりがあると言えます。

他方，宗教改革の中で，神との関係から世俗的生活の意義が問い直されます。 **a** と考えたカルヴィニズムでは，世俗的な職業は， **b** を実現するためのものとされました。この点に関して，20 世紀の社会学者ウェーバーは，人々が， **c** 資本が蓄積された，と論じています。

問 1　下線部ⓐに関して，ルネサンス期の理想的な人間像を表す語句とその人間像を代表する人物の組合せとして正しいものを，次の①～⑥のうちから一つ選べ。 **17**

① 工作人 ― ダンテ
② 工作人 ― レオナルド・ダ・ヴィンチ
③ 遊戯人 ― ダンテ
④ 遊戯人 ― エラスムス
⑤ 万能人 ― レオナルド・ダ・ヴィンチ
⑥ 万能人 ― エラスムス

問 2　**発表**中の［ a ］～［ c ］に入る記述を次の**ア**～**カ**から選び，その組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。［ 18 ］

ア　誰が救済されるかは，あらかじめ決まっている

イ　誰が救済されるかは，まだ決まっていない

ウ　神の栄光

エ　人間の救済

オ　救済の確信を得るために仕事に励み，禁欲的な生活を送ったから

カ　享楽的な生活を送るために仕事に励み，その結果として

① **a** ― **ア**　**b** ― **ウ**　**c** ― **オ**

② **a** ― **ア**　**b** ― **エ**　**c** ― **オ**

③ **a** ― **ア**　**b** ― **エ**　**c** ― **カ**

④ **a** ― **イ**　**b** ― **ウ**　**c** ― **オ**

⑤ **a** ― **イ**　**b** ― **ウ**　**c** ― **カ**

⑥ **a** ― **イ**　**b** ― **エ**　**c** ― **カ**

Ⅱ　次の**発表**は，17～19 世紀のイギリスの思想を中心に調べた 2 班のものである。

発　表

宗教戦争が悲惨な現実を生み出した一方で，17 世紀に入ると，人間や，人間の幸福について考え直そうとする動きが加速します。幸福を，欲求に乱されない魂の平安や，徳の発揮などに結び付ける古代以来の思想に対し，ホッブズは，欲求するものを常に獲得できる状態が，幸福と呼ばれているものだと考えました。その後，ⓑベンサムやミルは，快楽の観点から幸福を捉える功利主義的道徳論を展開しました。

ただし，幸福の問題と道徳の問題とを切り離して考えたⓒカントの思想もミルは視野に入れていた，という点を忘れてはいけません。

問 3　下線部ⓑに関して，次の**ア・イ**は，ベンサムとミルについての説明である。その正誤の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 19

ア　快楽を求めるのは人間の本性ではあるが，公益に反するならば，私的な快楽の追求が制限されるべき場合もあると，ベンサムは考えた。

イ　個人が愚かなことをしようとしている場合，それが他人を害さないとしても，強制的に止(と)めるべきだと，ミルは主張した。

① **ア**　正　　**イ**　正
② **ア**　正　　**イ**　誤
③ **ア**　誤　　**イ**　正
④ **ア**　誤　　**イ**　誤

問 4　下線部Ⓒに関して，カントの道徳思想についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 20

① 道徳的な行為とは，義務に従おうとする意志に基づく行為である。例えば，信用を得て商売に成功し，ぜいたくをすることが目的であっても，嘘(うそ)をつかないのであれば，その行為は道徳的であると言える。

② 道徳的な行為とは，結果として義務にかなう行為である。例えば，信用を得て商売に成功し，ぜいたくをすることが目的であっても，嘘をつかないのであれば，その行為は道徳的であると言える。

③ 道徳的な行為とは，結果として義務にかなう行為である。例えば，信用を得て商売に成功し，ぜいたくをすることが目的であれば，嘘をつかないとしても，その行為は道徳的であるとは言えない。

④ 道徳的な行為とは，義務に従おうとする意志に基づく行為である。例えば，信用を得て商売に成功し，ぜいたくをすることが目的であれば，嘘をつかないとしても，その行為は道徳的であるとは言えない。

Ⅲ　次の**発表**は，18～20 世紀のフランスの思想を中心に調べた 3 班のものである。

発　表

18 世紀フランスの啓蒙主義者ⓓヴォルテールは，自分の畑を耕すといった，日々の仕事に勤(いそ)しむことのうちに，幸福はあると考えました。

幸福と労働を結び付けるこうした考え方は，産業革命以降にも見いだされます。資本主義が進展し，労働のあり方が幸不幸を左右すると捉えられ，19 世紀には，労働と所有のあり方を問い直し，社会変革を目指すⓔ社会主義思想が現れました。

さらに，20 世紀には，工場労働に身を投じたシモーヌ・ヴェイユが，労働者の窮状を自ら体験し，他者との関わりの中でⓕ魂の欲求を満たす必要を訴えました。ヴェイユによれば，これが満たされないと，魂は死に近い状態に至るので，魂の欲求の充足を阻む社会には改善の必要があります。このように現代では，他者との人間的な関わりの中から得られる幸福をどう考えるかが，思想の課題として再び浮上してきています。

問 5　下線部④に関連して，ライプニッツの思想を踏まえた上で，ヴォルテールの次の詩を読み，その内容の説明として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 21

> ライプニッツは，私に何も教えてくれない。
> 様々な世界があり得る中で最善の秩序を備えているはずのこの世界に，
> なぜ，終わりのない混乱があり，無数の不幸があるのか。
> なぜ，人間の喜びは虚(むな)しく，苦痛と混ざり合ってしまうのか。
> なぜ，罪なき者と罪人が，同じ災厄を耐え忍ばなければならないのか。
> こういった現実と，世界の最善の秩序とがどう結び付いているのか，
> 私には見えない。
> どうすれば，万事うまくいっているなどと言えるのか，
> 私には分からない。
>
> （「リスボン大震災に寄せる詩」より）

① 神は無数のモナドを互いに調和するように創造したと説くライプニッツに対し，ヴォルテールは，誰もが無差別に同じ災厄に耐えなければならないという事実にこそ秩序と調和を認め得る，と考えている。

② 神は無数のモナドを互いに調和するように創造したと説くライプニッツに対し，ヴォルテールは，無数の不幸に満ちた現実世界に，予定された調和を見いだすことはできない，と考えている。

③ 無数のモナドの間に保たれている調和を，経験的事実から帰納的に見いだしたライプニッツに対し，ヴォルテールは，事実から読み取れるのはむしろ混乱である，と考えている。

④ 無数のモナドの間に保たれている調和を，経験的事実から帰納的に見いだしたライプニッツに対し，ヴォルテールは，人間が現実に感じる苦痛や喜びの虚しさも，全体的な調和の一部分にすぎない，と考えている。

問 6　下線部ⓔに関連して，マルクスが論じた労働疎外についての記述として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 22

① 労働とは本来，生きていくために必要なものを獲得するための苦役であるが，資本主義社会では，人々が自由に活動をすることが認められているため，そうした苦役から解放されている。

② 人間とは本来，労働の生産物のうちに自己の本質を表現することに生きがいを感じる存在であるが，資本主義社会では，自らの生産物を資本家に搾取されるため，労働に生きがいを感じることができなくなっている。

③ 労働とは本来，他の人々と協働することで，連帯を生み出していく営みであるが，資本主義社会では，労働が単なる生活の手段となるため，労働の場面で人間的な連帯を実現することが困難になっている。

④ 人間とは本来，自然に働きかけ事物を作り変える力を持つ存在であるが，資本主義社会では，賃金と引き換えにそうした力を資本家に売り渡してしまうため，人間は自らの本来的なあり方を見失ってしまう。

問 7　下線部ⓕに関して，次の**資料**は，ヴェイユの思想についての解説であり，下の会話は，それを読んで高校生ＦとＧが交わしたものである。**資料**の趣旨を踏まえて，［ **a** ］に入る記述として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。［ 23 ］

資　料

ヴェイユは，『根を持つこと』の中で，肉体の欲求だけでなく，魂の欲求を満たすことも人間にとって不可欠であるとして，「魂の糧」となるものを列挙している。その中に，自由と服従がある。自由が魂の糧となるのは分かるが，なぜ服従も魂の欲求を満たすのか？

確かに人は，自由のない環境では息苦しさを感じるだろう。しかし，もし自分一人だけが勝手気ままに振る舞い，他人に命令を下せる地位にいたらどうだろうか。このような人は，他人から指導されたり，他人と協働したりする機会を奪われ，魂を病んでしまうとヴェイユは考える。

他方，目標を共有する人々の中では，命令を下す人も従う人も，共に同じ目標に向かっている。その目標に，己の良心に基づいて賛同できるのであれば，そのとき初めて服従は魂の糧となる。ここでの服従は，自らの居場所や役割を他者との協働の中で持つということだと言える。

Ｆ：「魂の糧」として服従が挙げられているけど，命令に従うことがなんで魂の糧になるのか，まだよく分からないんだ…。

Ｇ：それは，［ **a** ］だよ。

Ｆ：なるほど，この**資料**はそういうことを言っているのか。

① 目上の人の命令に忠実に従うことで，自分の地位が向上するから

② 嫌な命令でも，それに従うことで成功すれば，満足を得られるから

③ 良心にかなう命令に従うことで，同じ目標に向けて共に行動できるから

④ 権力者の命令に素直に従えば，迫害を逃れることができるから

倫　理

問 8　次の会話は，高校生ＰとＱが幸福をめぐって交わしたものである。その内容の説明として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 **24**

Ｐ：「労働が幸福をもたらす」っていう考え方，納得できないなあ。仕事なんて義務でしょ。おいしいものを食べたりすることが幸せだと思う。

Ｑ：「幸福とは感覚的な欲求の充足である」って考えているんだね。でも，本当にそれだけなのかなあ。幸せには別の見方もあるよ。仕事にやりがいを感じるときも，満足していると言えるんじゃない？

Ｐ：そうか，仕事にやりがいを感じるとすれば，「労働が幸福をもたらす」という考えも理解できそうだね。やりがいを感じることも，感覚的な欲求を充足することも，どちらも満足という点では同じだと言えるよね。

Ｑ：確かに満足という点では同じだけど，やりがいは，感覚的というより，精神的な満足じゃないかな。それがないと仕事は続かないと思う。

Ｐ：ただ，やりがいがあっても，仕事がつら過ぎる場合もあるよ。

Ｑ：なるほど，その場合は幸福とは言いにくいなあ。そもそも幸福とは何か，改めて考えてみる必要があるね。

① Ｐは当初，幸福を感覚的な欲求の充足に求め，労働が幸福をもたらすとは考えていなかったが，会話の中で幸福を別の見方で捉えることによって，労働もまた幸福をもたらし得る，と考えるようになった。

② Ｐは当初，幸福を感覚的な欲求の充足に求め，労働が幸福をもたらすとは考えていなかったが，会話の中で幸福を別の見方で捉えることによって，あらゆる労働が幸福をもたらす，と考えるようになった。

③ Ｑは，満足という言葉の意味内容について考えた結果，やりがいを感じることは精神的な満足であるよりもむしろ感覚的な満足であると気付き，やりがいがあれば人は幸福になれる，と考えるようになった。

④ Ｑは，満足という言葉の意味内容について考えた結果，おいしいものを食べることもやりがいを感じることも，同じ精神的な満足であると気付き，どちらによっても人は幸福になれる，と考えるようになった。

倫　理

第４問　高校生ＲとＷが交わした次の会話を読み，下の問い(**問１～９**)に答えよ。なお，会話と問いのＲとＷは各々全て同じ人物である。(配点　28)

Ｒ：次の授業は英語。ネイティブの先生だなんて<u>ⓐグローバル化</u>の時代だね。

Ｗ：先生は日本語が苦手だけど，もっと日本語を学んでほしいな。

Ｒ：日本にいるなら日本語を話せっていうのは，<u>ⓑ外国</u>から来た人には酷だよ。

Ｗ：使い慣れた母語を使えずに外国で暮らすのに<u>ⓒ葛藤</u>はあるだろうけど，日本で生活するなら日本語を身に付けないと。それが先生のためにもなるよ。

Ｒ：それだったら，私たちが英語を習得すればいいでしょ？

Ｗ：なぜ私たちの方が英語を学ばなきゃならないのかな。英語が嫌いとか苦手というわけじゃないけど，私は日本で生きていくつもりだし，英語はいらないよ。

Ｒ：私は留学して<u>ⓓ先端医療</u>を研究するのが夢なんだ。世界で活躍するためには共通の<u>ⓔ言語</u>として英語が必要だし，みんなが英語を習得すれば便利じゃない？　言語はまず<u>ⓕコミュニケーション</u>のための道具として必要でしょ？

Ｗ：だけど，言語をただの道具のように扱うのは<u>ⓖ不満</u>だなぁ。

Ｒ：どうして？　「人間は言語や記号を使う動物」だって習ったよね。

Ｗ：人間は<u>ⓗ共同体</u>の中で生まれて，その共同体の言語に囲まれて育っていくよね？　言語は共同体の習慣や価値観と切り離せないものだと思うな。例えば，「いただきます」も，単なる挨拶ではなく，「いのちをいただく」ということで生命への感謝を表す文化的な背景を持つ言葉だって聞いたことがあるよ。

Ｒ：なるほど。確かに，「いただきます」を英語に翻訳するのは難しいなぁ。

Ｗ：ね，言語は道具以上のものだよ。だから，単に便利だからといって，みんなが英語を学べばいいというのはおかしいんじゃないかな。母語として馴染(なじ)んできた言語を尊重するべきだよ。

Ｒ：そっかぁ。だけどさ，英語の先生が日本に来たみたいに，国境を越えて人が移動する時代なんだから，母語だけを尊重してたら，<u>ⓘ異なる言語を話す人たちと一緒に暮らすこと</u>が難しくなるよ。

Ｗ：それもそうだね。私も自分の共同体の言語や価値観だけにこだわり過ぎていたかも。それだと，習慣や価値観が異なる人と一緒に暮らすのが難しくなるね。

問 1　下線部ⓐに関して，次の**ア・イ**は，グローバル化が進む現代の社会についての説明である。その正誤の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 25

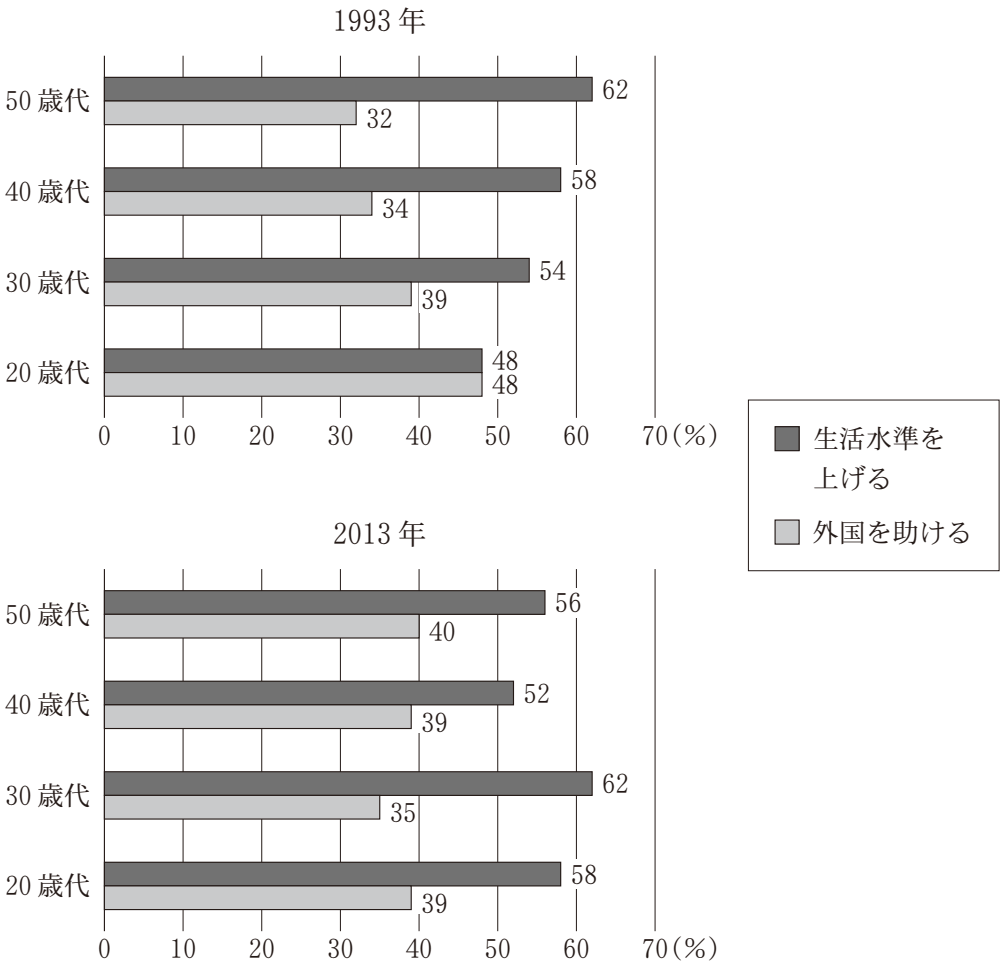
ア　ムスリムの人々が多く訪れるようになった日本でも，ハラールと呼ばれる，イスラームの戒律を守った料理を提供することが増えつつある。

イ　グローバル化が進み，出自の異なる人々との共生が説かれる一方，特定の民族などへの差別や憎悪を表現するヘイトスピーチが問題となっている。

① **ア**　正　　**イ**　正
② **ア**　正　　**イ**　誤
③ **ア**　誤　　**イ**　正
④ **ア**　誤　　**イ**　誤

問 2　下線部ⓑに関連して，日本において，「まだまだ自分たちの生活水準を上げることを考えるべきだ」という意見と，「自分たちの生活水準が多少落ちても，外国を助けるべきだ」という意見の，どちらに自分の気持ちが近いかを，様々な年齢の人に尋ねた調査がある。次の**図**は，20 歳代から 50 歳代の人たちについての，1993 年と 2013 年の結果である。この**図**を見て交わされた次ページの会話を読み，［ **a** ］・［ **b** ］に入る記述の組合せとして最も適当なものを，①～④のうちから一つ選べ。［ 26 ］

図　国際貢献に対する意識



(注)　**図**の数値は項目ごとに，回答した人の割合(%)を表す。「その他・無回答」を除いているために，総和は 100 とならない。

(資料)　統計数理研究所「国民性の研究」(2016 年)より作成。

R：全体的に，自分たちの生活水準を上げることを優先させる人が多いようだね。

W：1993年と2013年の間には大きな災害が何度もあって，被災地を助けるボランティアに注目が集まったりもしたけど，まだまだみんな自分中心なのかな。

R：でも，その間も，日本は［ **a** ］であるODAを通じて途上国への援助をしてきたことなんかも忘れちゃいけないんじゃないかな。

W：もう少しグラフを細かく見てみると，［ **b** ］ということも言えるね。

R：どうしてかな。経済状況や労働環境とか，いろんな社会的な要因があるからなのかな。

① **a**　政府による開発援助
b　20年間で，生活水準を上げるべきだと考える人の割合は，20歳代と30歳代では増えている一方で，40歳代と50歳代では減っている

② **a**　政府による開発援助
b　20年間で，生活水準を上げるべきだと考える人と，外国を助けるべきだと考える人との割合の差は，全ての年代で大きくなっている

③ **a**　民間による開発援助
b　20年間で，外国を助けるべきだと考える人の割合は，20歳代と30歳代では減っている一方で，40歳代と50歳代では増えている

④ **a**　民間による開発援助
b　20年間で，生活水準を上げるべきだと考える人と，外国を助けるべきだと考える人との割合の差は，全ての年代で小さくなっている

倫　理

問 3　下線部ⓒに関連して，次の**ア・イ**は，レヴィンによる葛藤の分類に従って，葛藤の実例を記述したものである。**ア・イ**と葛藤の種類との組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 27

ア　第一志望の大学には，自分が関心のあることを学べる学部があるのだけれど，遠隔地にあって通学が大変になるので受験しようか悩んでいる。

イ　買い物に付き合ってほしいと友人に頼まれた。興味がないことに付き合わされるのは嫌だが，断って友人との関係を悪くしたくないと悩んでいる。

① **ア**　接近 ― 接近　　**イ**　接近 ― 回避
② **ア**　接近 ― 接近　　**イ**　回避 ― 回避
③ **ア**　接近 ― 回避　　**イ**　接近 ― 接近
④ **ア**　接近 ― 回避　　**イ**　回避 ― 回避
⑤ **ア**　回避 ― 回避　　**イ**　接近 ― 接近
⑥ **ア**　回避 ― 回避　　**イ**　接近 ― 回避

問 4　下線部ⓓに関連して，先端医療技術についての説明として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 28

① 医療に応用可能な技術の一つとして，遺伝子の特定の箇所を探し当てた上で，その箇所を変更しようとするゲノム編集がある。

② 生殖補助医療の一つとして近年よく用いられる顕微授精は，女性の体内にある卵子に精子を直接注入する技術である。

③ 障がいや遺伝病の有無を出生前に診断することが可能になっているが，この技術が命の選別につながるという指摘もある。

④ iPS 細胞には，様々な再生医療の可能性が広がることへの期待があるが，同時に過剰な生命操作につながることへの懸念もある。

問 5　下線部ⓔに関連して，言語についてのウィトゲンシュタインの考え方の説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 29

① 言語とは世界のあり方を写し取るものである，と考える写像理論によれば，言語に対応する事実を確定できない神や倫理のような事柄については，真偽を問うことができない以上，沈黙しなければならない。

② 言語とは世界のあり方を写し取るものである，と考える言語ゲーム論によれば，日常生活における具体的な言語使用の実践を離れて，万人に妥当する普遍的な言語の規則を決定しなければならない。

③ 言語の規則は言葉の使用を通じて形成される，と考える写像理論によれば，言語に対応する事実を確定できない神や倫理のような事柄については，真偽を問うことができない以上，沈黙しなければならない。

④ 言語の規則は言葉の使用を通じて形成される，と考える言語ゲーム論によれば，日常生活における具体的な言語使用の実践を離れて，万人に妥当する普遍的な言語の規則を決定しなければならない。

問 6　下線部ⓕに関連して，次の**ア・イ**は，他者との関わりやコミュニケーションに関して考えた思想家についての説明であるが，それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 30

ア　様々な立場にある具体的な他者との関わり合いの中で，次第に「一般化された他者」の視点を身に付け内面化していくことを通じて，人間の社会的自我が形成されると考えた。

イ　「コミュニケーション的理性（対話的理性）」に基づいて，論拠を示しながら意見を述べ合い，互いに合意を形成していく自由な討議によって，多様な価値観が共存し得る社会が形成されると考えた。

① **ア**　G・H・ミード　　**イ**　ソシュール
② **ア**　G・H・ミード　　**イ**　ハーバーマス
③ **ア**　ソシュール　　**イ**　G・H・ミード
④ **ア**　ソシュール　　**イ**　ハーバーマス
⑤ **ア**　ハーバーマス　　**イ**　G・H・ミード
⑥ **ア**　ハーバーマス　　**イ**　ソシュール

問 7　下線部ⓖに関連して，欲求不満を解消するための適応についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 31

① 失敗した試験の結果を分析した上で次回に向けて努力する場合のように，目標達成に向けて筋道を立てて行動することを合理的解決という。
② テストの点数が悪かったことを先生の教え方のせいにする場合のように，自分の行動を正当化しようとすることを退行という。
③ 友人とけんかした後でマンガを読むことに没頭する場合のように，空想の世界などに逃げ込んで不安を解消することを昇華という。
④ 失恋した作家が創作活動に集中する場合のように，欲求や感情を社会的に価値があると認められる活動に向け変えることを投射という。

問 8　下線部ⓗに関連して，共同体主義(コミュニタリアニズム)の思想を踏まえた上で，現代の思想家チャールズ・テイラーの次の文章を読み，その内容の説明として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 32

> 言語は，それを共に話す人々の間にのみ存在し，そこでのみ維持される。そしてこのことは，自我というものについての，ある重要な特徴を指し示している。……自分が何者なのかは，言葉を発する自分の立ち位置から明らかとなる。例えば，家族関係，社会的な空間，社会的地位や役割の位置関係，愛する人たちとの親密な関係における，自分の立ち位置である。中でも特に重要なのは，自分の道徳や精神のあり方が方向付けられるような空間であり，そこにおいてこそ，自分が何者であるのかを規定する最も重要な諸関係が立ち現れてくるのである。……この意味において，人は自分一人では自我であることはできない。人は，特定の対話者たちとの関係においてのみ，自我たり得るのである。
>
> (『自我の源泉』より)

① 自分が何者かは，同じ言語を話す人々との対話を通じて明らかになる，とテイラーは考えている。これは，公正としての正義という普遍的原理に基づいて社会のルールを決めるべきだと考える共同体主義に反する。

② 人の精神のあり方は，共同体における個人の立ち位置とは無関係に決定される，とテイラーは考えている。これは，自分が属する共同体の伝統や文化が個人のアイデンティティを作っていくと考える共同体主義に反する。

③ 言語は，それを共に話す人々の間に存在し，そうした人々との関係の中で自我が成り立つ，とテイラーは考えている。これは，個人は社会から独立した自由な存在であるという考えを批判する共同体主義に通じる。

④ 自我は，同じ言語を話す共同体の人々との自由な対話により作られる，とテイラーは考えている。これは，個人の自由を最大限に尊重し，国家の強制的な課税による福祉政策を批判する共同体主義に通じる。

倫　理

問 9　下線部①に関して，次の**図**と文章は，倫理の先生がある町で見掛けた看板のイラストと，それをめぐって先生とRとWとが交わした会話である。68 ページの会話も踏まえて，文章中の［ **a** ］～［ **d** ］に入る記述を次ページの**ア**～**エ**から選び，その組合せとして最も適当なものを，①～④のうちから一つ選べ。［ 33 ］

図　ある町で見掛けた看板



先生：この看板を見てください。3 種類の表記があります。日本語，ブラジル人の母語であるポルトガル語，そして，そのポルトガル語の発音をカタカナにしたものです。

R　：ポルトガル語の発音がカタカナで書いてあるのって，不思議ですね。

先生：この町で暮らすブラジル人家庭の子供にも配慮したものですよ。家では親とポルトガル語で話しているけど，その読み書きを十分に学ぶ機会がない子供もいます。その中にはポルトガル語の文章を十分に読めない子供もいますが，その子たちも日本の学校に通ってカタカナを学んでいるので，カタカナの部分を読むと，何が書いてあるのか分かるのです。

W　：うーん，なるほど…。私は，［ **a** ］と思いました。

R　：確かに。私は，［ **b** ］と思いました。

W　：私は，［ **c** ］ということが分かりました。

R　：私も勉強になりました。私は，［ **d** ］ということが分かりました。

W　：この看板のような工夫が，様々な人々の共存につながるんですね。

ア　現代は人が国境を越えて移動する時代だと言ったけれど，母語が異なる人々が一緒に暮らしていくためには工夫が必要だ

イ　外国から来た人も，生活していくためには自分がいま暮らしているその国の言語を学ぶべきだと言ったけれど，そう単純な話ではない

ウ　みんなが英語を学べばよいと思っていたけれど，言語は共同体固有の価値観を反映しているものだから，それぞれの母語を尊重することも大事だ

エ　自分の母語である日本語を大切にすべきだと思っていたけれど，それだけでは異なる言語を話す人々の価値観を理解して共生することは難しい

① **a** ―ア　**b** ―イ　**c** ―ウ　**d** ―エ
② **a** ―ア　**b** ―イ　**c** ―エ　**d** ―ウ
③ **a** ―イ　**b** ―ア　**c** ―ウ　**d** ―エ
④ **a** ―イ　**b** ―ア　**c** ―エ　**d** ―ウ